



開基120年記念特集

No.6

「北緯45度の大地に生きる動物たち」

撮影・文：富士元 寿彦氏

「大好物はヒシの実 オオヒシクイ」



9月に入るとベンケ沼に、オオヒシクイの群れが渡ってきます。渡来してまず食べる物は、名前の由来になっている大好物のヒシの実です。実だけではなく葉も食べ、大食漢なので沼の水面に繁茂しているヒシはすぐになくなります。次に主食になるのが、沼に近い下沼地区の牧草畑の草です。冬に備え、たらふく食べて皮下脂肪を蓄えた

オオヒシクイたちは、晩秋になると本州の越冬地へと向かい旅立ちます。

七月定例俳句会作品

諸鳥のこもる大樹や日の盛り
 菜園に日盛り避けし籠ひとつ
 日の盛りへたばる自分情けなし
 日盛りの知らずに出てる一人言
 日の盛り鴉と黒い草ロール
 森閑と町のありけり日の盛り

幌延ほおずき俳句会

横山 貞雄
 富樫 堅一
 熊谷千恵子
 佐藤 光朗
 富樫とも子
 田中 徹男



わが家のエンジェル



お喋り大好き、散歩大好きな男の子の大空です。最近はずりばいが出るようになり、部屋中を探検して遊んでいます。思いやりを忘れず元気と笑顔がいっぱいに育つてね。

丸山 大空くらくん
 (平成29年12月26日生・米町)
 お母さん 春香さん

ほろのべの裏窓

8月には、幌延町の最大イベント「名林公園まつり」が行われました。今年も、恒例のステージショーや仮装盆踊りなど、昨年以上の盛り上がりとなりました。

毎年、名林公園まつりが終わるとともに、短い暑い夏も終わってしまい、一気に涼しくなります。体調を崩さないようにしっかりと管理することが大切です。

また、今年7月に発生した西日本豪雨では、北海道でも川の氾濫などにより大きな被害を受けました。幌延町では近年、大きな災害は発生していませんが、いっどこで起きるかわかりません。日頃の備えによって被害を減らすことができますので、いざというときに慌てることがないように、「自分ができること」「家族でできること」などについて考え、防災意識を高めましょう。

● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●
 総務財政課総務グループ
 電話 5-11111 / 告知端末機 5-8811



まちのこぎ
 (平成30年7月末日現在)
 ※()内は前月比

男	1,197	(-4)
女	1,157	(-6)
計	2,354	(-10)
世帯数	1,251	(-3)